

<調査報告>

専門分野間のライティング経験の差異はどうなっているのか —社会科学分野と工学分野の比較—

小山 治¹

本稿の目的は、社会科学分野と工学分野の大卒就業者に対するインターネットモニター調査によって、専門分野間のライティング経験の差異はどうなっているのかという問いを明らかにすることである。本稿でいうライティング経験とは、文章・レポート・卒業論文に関する学習経験を指す。具体的には、大学時代における①レポート・論文の書き方の指導を受けた経験（レポート被指導経験）、②レポート類型別の課された回数、③レポートを執筆する過程での学習行動（レポート学習行動）、④卒業論文（卒業研究を含む）の執筆状況、⑤卒業論文を執筆する過程での学習行動（卒業論文学習行動）、⑥執筆した卒業論文の種類（取り組んだ内容）である。また、高校時代における⑦文章の書き方を教わった経験（高校時代文章被指導経験）、⑧文章を書いた経験（高校時代文章執筆経験）についても予備的に分析した。本稿では、専門分野（卒業した学部）を大カテゴリーと小カテゴリーに分けることによって専門分野間のライティング経験の実態を詳細に明らかにした。

キーワード：ライティング経験、レポート、卒業論文、専門分野

1. 問題設定

本稿の目的は、社会科学分野と工学分野の大卒就業者に対するインターネットモニター調査によって、専門分野間のライティング経験の差異はどうなっているのかという問いを明らかにすることである。

本稿でいうライティング経験とは、文章・レポート・卒業論文に関する学習経験を指す。具体的には、大学時代における①レポート・論文の書き方の指導を受けた経験（レポート被指導経験）、②レポート類型別の課された回数、③レポートを執筆する過程での学習行動（レポート学習行動）、④卒業論文（卒業研究を含む）の執筆状況、⑤卒業論文を執筆する過程での学習行動（卒業論文学習行動）、⑥執筆した卒業論文の種類（取り組んだ内容）である。また、高校時代における⑦文章の書き方を教わった経験（高校時代文章被指導経験）、⑧文章を書いた経験（高校時代文章執筆経験）についても予備的に分析する。

高校までの学習と異なり、大学では自分なりの問いを立て、それを論理的・実証的に解くことが求められる。大学で求められる書くという行為は大学での学びの本質である（井下 2008: 4）。にもかかわらず、大学で学術的な文章を書くこと

義については、従来、主にレポート・論文の書き方に関する教科書の中で部分的に言及されることに留まっていたように思われる。

こうした状況に対して、近年、大学で学術的な文章を書くことは卒業後の職業生活とどのように関連するのかという点を実証的に検討する研究が蓄積されてきた。それによれば、大学時代のレポートに関する学習経験は、卒業後の職場における経験学習（内省を伴う仕事ぶり）と有意な正の関連がある（小山 2017, 2019）。しかも、社会科学分野と工学分野の両方においてこうした傾向が確認されている（小山 2021, 2022）。

ここで重要なのは、属性等の基本的な変数、大学時代の他の変数、職場における変数の影響力を統制してもなお、大学時代のレポートに関する学習経験（特に学術的作法に相当する学習行動）に有意な正の関連が残るという点である。レポート課題を課している大学教員やそれに取り組む学生の多くは、おそらく目の前のレポートが卒業後の職業生活と正の関連があるとは考えていないだろう。にもかかわらず、大学時代のレポートライティング経験の一部には結果的に職業的レリバンズ（意義・有効性）があるという点が重要である。しかも、それはゼミ、部・サークル活動、アルバイト経験の影響力をはるかに凌駕するのである。

¹ 京都産業大学 全学共通教育センター

こうした先行研究の知見を踏まえて、次に明らかにする必要がある問いが本稿の冒頭で立てた問いである。確かに、社会科学分野と工学分野におけるライティング経験の差異を明らかにすることは記述的な分析に過ぎない。しかし、今後の研究を展開する上で、こうした実態を解明しておく学術的な意義は十分あるだろう。本稿では、社会科学分野と工学分野という大カテゴリーの分析だけではなく、各分野を細分化した小カテゴリーの分析も行うことで詳細な記述を目指す。

本稿の構成は次の通りである。2章では、本稿の分析で使用する社会科学分野と工学分野の大卒就業者に対するインターネットモニター調査の概要を説明する。3章では、大学時代の専門分野を独立変数とし、ライティング経験を従属変数とした分析を行う。4章では、本稿の主な知見をまとめて結論を示し、今後の課題を指摘する。

2. インターネットモニター調査の概要

本稿の分析で使用するのは、社会科学分野と工学分野の大卒就業者に対するインターネットモニター調査のデータである¹⁾。調査名は、「大学時代のライティング経験と仕事との関連性に関する調査」である。調査時期は、2019年12月上旬である。利用調査機関は、(株)マクロミルである。

調査対象者は、①高卒かつ4年制大学の学部卒(院卒は含まない)、②卒業した学部が社会科学分野(人文科学分野(社会学)を含む)または工学分野、③2020年3月末時点で24～35歳、④2020年3月末時点で正規従業員としての仕事経験が通算で2年以上(中断・転職があっても通算2年以上であれば可)、⑤大学卒業後の初職と現職の雇用形態が民間企業の正規従業員(経営者・役員を含む)といった条件をすべて満たす者である。

上記の②の要件から、本稿でいう専門分野とは、卒業した学部を指す(後述する小カテゴリーは、学科・コース等も踏まえた回答に依拠している)。

有効回収数は、社会科学分野で1033ケース、工学分野で739ケースである。調査対象者の条件を満たす出現数を分母とすると26.0%、累計配信数を分母とすると67.4%から回答が回収された。本調査では、原則として、無回答がないように制御されているが、ごく一部の質問文では無回答を許容している。また、本稿では、分岐式質問文の変数も使用している。以上から、本稿の分析対象となるケース数は有効回収数よりもやや少なくなる場合がある。

本調査では、性別と年齢の分布が想定する母集

団である大卒就業者と近似するように割付を行った。性別については、社会科学分野で男性63.9%、女性36.1%、工学分野で男性81.3%、女性18.7%となっている。2020年3月末時点の年齢の平均値は、社会科学分野で29.7歳、工学分野で30.8歳である。

本稿では、標本が無作為抽出されたと仮定して統計的検定を行うが、分析結果の一般化には十分に慎重になる必要がある。また、本稿のインターネットモニター調査では、就業者に高校・大学時代のことを回顧的に回答してもらっているため、回答に一定のバイアスが混入している可能性は否定できないという点にも留意が必要である。しかし、社会調査の実現可能性と先行研究におけるインターネットモニター調査の活用状況を踏まえると、本稿のようなインターネットモニター調査には一定程度の有効性があると考えられる。

3. 分析

3.1. 分析方法

本稿では、クロス集計(列%)によって専門分野間のライティング経験の実態を明らかにする²⁾。クロス集計では、独立性の検定によって、独立変数と従属変数の関連性の有無を判断する。以降のクロス表中の p 値は独立性の検定の結果、得られた有意確率を指す。本稿では、 p 値が0.05未満(5%未満)であることを有意差の判断基準とする。クロス表中の灰色の網掛けがあるセルは、調整済み標準化残差の絶対値が1.96以上であることを指す(独立性の検定の結果、 p 値が0.05未満のときに必要に応じて参照する)。Cramer's V は、独立変数と従属変数の関連性の強さを表す係数である。

独立変数である専門分野については、大カテゴリーと小カテゴリーに分けて集計する(以降では、単に大カテゴリー、小カテゴリーと表記する)。前者は、社会科学分野と工学分野という2カテゴリーの変数である。後者は、社会科学分野を4カテゴリーに、工学分野を4カテゴリーに細分化した合計8カテゴリーの変数である。小カテゴリーのクロス集計では、8カテゴリー間の差を分析することになる。ただし、小カテゴリーのクロス集計では、観測度数・期待度数が非常に小さくなるセルが発生する可能性があるため、分析結果は参考程度の位置づけとなる。以降の分析では、主に大カテゴリーの分析結果について言及し、小カテゴリーの分析結果については顕著な特徴がみられる場合に限定して言及する。

前述した割付方法から、本稿のデータは、専門分野間（特に大カテゴリー間）の比較に適している。ただし、本稿では、参考までに、2つの専門分野を合算した集計値も記載する。

以降の分析で複数の質問項目を一括して集計する場合、本文中に各質問項目名をそのまま記載すると冗長になるため、省略した表記をし、その直後にカッコ書きで質問項目番号を付す。つまり、表中の質問項目番号と本文中のカッコ内の番号は対応している。

3.2. レポート被指導経験

まず、レポート被指導経験の分析を行う。

この変数は、「大学の授業全般であなたが受けたレポート・論文に関する指導内容」について、15

個の質問項目（各5件法）の回答を求めた結果である。

表1は、専門分野別にレポート被指導経験をまとめたものである。それによれば、大カテゴリーでは、15個中、11個の質問項目で有意差があることがわかる。情報収集(4)、問いを立てることの重要性(5)、問いの立て方(6)、引用の作法(14)といった学術研究の基礎的な内容については、社会科学分野で教えられた者がやや多い。一方、既存の研究の整理・検討方法(7)、調査・実験の方法(9)、分析方法(10)、分析結果の書き方(11)、根拠・データの示し方(13)、文章の添削(15)といった主に定量的な研究と関連する内容については、工学分野で教えられた者が多い。小カテゴリーでみると、商学・経済学では全体

表 1. 専門分野別にみたレポート被指導経験

質問項目	合計	大カテゴリー										小カテゴリー									
		社会科学分野		工学分野		商学・経済学		法学		社会学		社会科学(その他)		機械工学		電気通信工学		土木建築工学		工学(その他)	
		N	1772	1033	739	609	173	185	66	184	164	98	293								
1 文章の基本的な書き方(主語と述語の対応等)を教わった 大カテゴリー: $p=0.370$, Cramer's $V=0.049$ 小カテゴリー: $p=0.376$, Cramer's $V=0.065$	とてもあてはまる	8.4	8.6	8.1	8.4	9.8	8.6	7.6	9.8	8.5	7.1	7.2									
	まああてはまる	32.7	33.1	32.2	32.3	32.4	36.2	33.3	37.0	31.7	30.6	30.0									
	どちらともいえない	23.0	22.6	23.5	23.5	23.1	17.3	27.3	25.0	25.0	27.6	20.5									
	あまりあてはまらない	22.1	20.8	23.8	21.7	14.5	24.9	18.2	19.6	23.8	22.4	27.0									
	まったくあてはまらない	13.8	14.9	12.3	14.1	20.2	13.0	13.6	8.7	11.0	12.2	15.4									
2 レポート・論文の全体構成の仕方(序論・本論・結論等)を教わった 大カテゴリー: $p=0.490$, Cramer's $V=0.044$ 小カテゴリー: $p=0.006$, Cramer's $V=0.084$	とてもあてはまる	16.0	15.4	16.8	14.1	18.5	19.5	7.6	16.3	20.1	11.2	17.1									
	まああてはまる	45.2	44.9	45.8	42.7	43.4	49.2	57.6	53.3	46.3	52.0	38.2									
	どちらともいえない	18.6	18.7	18.5	20.5	16.8	14.6	18.2	18.5	15.9	17.3	20.5									
	あまりあてはまらない	13.0	12.9	13.1	14.1	9.2	12.4	12.1	9.8	12.2	15.3	15.0									
	まったくあてはまらない	7.2	8.1	6.0	8.5	12.1	4.3	4.5	2.2	5.5	4.1	9.2									
3 テーマの絞り方を教わった 大カテゴリー: $p=0.327$, Cramer's $V=0.051$ 小カテゴリー: $p=0.015$, Cramer's $V=0.081$	とてもあてはまる	12.1	12.9	11.0	11.5	15.0	15.7	12.1	9.8	12.8	14.3	9.6									
	まああてはまる	37.5	38.5	36.0	36.6	37.6	44.9	40.9	40.8	36.0	37.8	32.4									
	どちらともいえない	27.4	26.8	28.1	27.8	24.3	24.3	31.8	29.9	28.0	25.5	28.0									
	あまりあてはまらない	14.5	13.4	16.1	15.3	9.8	10.3	13.6	14.7	18.3	13.3	16.7									
	まったくあてはまらない	8.6	8.4	8.8	8.9	13.3	4.9	1.5	4.9	4.9	9.2	13.3									
4 情報(文献・データ等)の調べ方を教わった 大カテゴリー: $p=0.028$, Cramer's $V=0.078$ 小カテゴリー: $p=0.016$, Cramer's $V=0.081$	とてもあてはまる	19.1	21.3	16.1	19.9	20.2	28.1	18.2	15.2	18.9	16.3	15.0									
	まああてはまる	41.2	40.9	41.5	39.2	40.5	45.9	43.9	44.6	34.8	36.7	45.1									
	どちらともいえない	20.9	19.7	22.6	21.0	17.9	14.6	25.8	22.3	28.0	25.5	18.8									
	あまりあてはまらない	12.4	11.3	13.9	12.8	11.0	8.1	7.6	14.7	12.8	14.3	14.0									
	まったくあてはまらない	6.4	6.8	5.8	7.1	10.4	3.2	4.5	3.3	5.5	7.1	7.2									
5 問いを立てることの重要性を教わった 大カテゴリー: $p=0.041$, Cramer's $V=0.075$ 小カテゴリー: $p=0.143$, Cramer's $V=0.071$	とてもあてはまる	12.2	13.9	9.7	12.3	16.8	15.1	18.2	9.2	11.6	10.2	9.6									
	まああてはまる	35.0	35.4	34.5	35.3	33.5	37.1	34.8	36.4	35.4	34.7	32.8									
	どちらともいえない	27.8	26.3	29.8	25.8	26.0	28.1	27.3	33.7	29.9	29.6	27.3									
	あまりあてはまらない	17.0	16.0	18.4	16.7	15.6	14.6	13.6	16.8	20.1	16.3	19.1									
	まったくあてはまらない	8.0	8.3	7.6	9.9	8.1	4.3	6.1	4.9	3.0	9.2	11.3									
6 問いの立て方を教わった 大カテゴリー: $p=0.021$, Cramer's $V=0.081$ 小カテゴリー: $p=0.016$, Cramer's $V=0.081$	とてもあてはまる	10.1	12.1	7.3	10.5	16.8	13.0	12.1	6.5	8.5	4.1	8.2									
	まああてはまる	32.7	32.6	32.7	33.0	28.3	35.7	31.8	32.6	33.5	36.7	31.1									
	どちらともいえない	28.7	27.5	30.3	28.6	26.0	31.4	28.8	35.9	29.9	30.6	27.0									
	あまりあてはまらない	19.1	18.7	19.6	19.5	18.5	15.1	21.2	19.6	22.0	16.3	19.5									
	まったくあてはまらない	9.5	9.1	10.0	10.3	10.4	4.9	6.1	5.4	6.1	12.2	14.3									
7 既存の研究の整理・検討方法を教わった 大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.113$ 小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.096$	とてもあてはまる	11.1	9.7	13.1	8.9	9.8	11.9	10.6	10.3	16.5	8.2	14.7									
	まああてはまる	36.2	33.6	39.8	30.2	39.3	39.5	33.3	48.4	35.4	39.8	36.9									
	どちらともいえない	28.7	29.2	27.9	30.2	26.0	28.1	31.8	25.5	32.3	29.6	26.3									
	あまりあてはまらない	15.5	17.2	13.0	19.4	11.6	15.7	16.7	12.5	12.8	13.3	13.3									
	まったくあてはまらない	8.6	8.3	6.2	11.3	13.3	4.9	7.6	3.3	3.0	9.2	8.9									
8 仮説の立て方を教わった 大カテゴリー: $p=0.128$, Cramer's $V=0.064$ 小カテゴリー: $p=0.084$, Cramer's $V=0.074$	とてもあてはまる	9.8	8.7	11.2	8.2	9.2	9.2	10.6	12.0	12.2	9.2	10.9									
	まああてはまる	33.2	32.9	33.8	31.0	36.4	37.8	27.3	37.0	29.9	28.6	35.2									
	どちらともいえない	29.7	29.1	30.4	29.7	22.5	31.4	34.8	31.0	33.5	36.8	25.6									
	あまりあてはまらない	18.1	18.9	17.1	19.7	18.5	15.7	21.2	15.2	18.9	12.2	18.8									
	まったくあてはまらない	9.3	10.4	7.7	11.3	13.3	5.9	6.1	4.9	5.5	11.2	9.6									
9 調査や実験・シミュレーションの方法を教わった 大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.248$ 小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.139$	とてもあてはまる	15.5	10.6	22.3	10.8	8.1	13.0	7.6	21.7	23.2	14.3	24.9									
	まああてはまる	35.0	31.2	40.5	28.6	31.2	38.4	34.8	42.9	39.0	43.9	38.6									
	どちらともいえない	23.6	24.7	22.2	25.6	23.7	21.1	28.8	23.9	23.8	18.4	21.5									
	あまりあてはまらない	17.0	21.6	10.6	22.2	23.7	16.8	24.2	8.2	10.4	18.4	9.6									
	まったくあてはまらない	8.9	12.0	4.5	12.8	13.3	10.8	4.5	3.3	3.7	5.1	5.5									
10 文献・データの分析方法を教わった 大カテゴリー: $p=0.001$, Cramer's $V=0.121$ 小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.093$	とてもあてはまる	13.7	12.8	15.0	12.5	12.1	14.6	12.1	17.4	12.8	8.2	17.1									
	まああてはまる	37.1	34.1	41.3	30.2	38.7	40.5	39.4	40.8	37.2	44.9	42.7									
	どちらともいえない	25.8	25.8	25.8	27.3	21.4	26.5	22.7	27.7	31.7	29.6	20.1									
	あまりあてはまらない	15.1	16.9	12.4	19.2	14.5	11.4	18.2	9.8	12.8	12.2	14.0									
	まったくあてはまらない	8.3	10.4	5.4	10.8	13.3	7.0	7.6	4.3	5.5	5.1	6.1									
11 分析結果の書き方を教わった 大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.165$ 小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.109$	とてもあてはまる	12.1	10.0	15.0	9.7	10.4	10.8	9.1	14.1	14.6	13.3	16.4									
	まああてはまる	36.8	32.7	42.5	30.7	34.1	37.3	34.8	47.8	39.0	38.8	42.3									
	どちらともいえない	25.0	25.8	23.8	25.5	22.0	28.3	31.8	27.2	26.2	25.5	19.8									
	あまりあてはまらない	16.9	19.9	12.6	21.3	17.9	16.2	22.7	8.7	12.8	13.3	14.7									
	まったくあてはまらない	9.3	11.5	6.1	12.8	15.6	7.0	1.5	2.2	7.3	9.2	6.8									
12 主張・考察の書き方を教わった 大カテゴリー: $p=0.017$, Cramer's $V=0.082$ 小カテゴリー: $p=0.001$, Cramer's $V=0.088$	とてもあてはまる	13.6	12.3	15.4	11.3	16.2	11.4	13.6	14.1	15.2	14.3	16.7									
	まああてはまる	39.4	37.9	41.5	35.8	38.7	40.0	48.5	47.3	42.1	36.7	39.2									
	どちらともいえない	25.6	26.1	24.8	26.9	19.7	32.4	18.2	24.5	25.0	31.6	22.5									
	あまりあてはまらない	14.0	15.0	12.6	16.3	13.9	11.9	15.2	12.5	14.0	6.1	14.0									
	まったくあてはまらない	7.4	8.7	5.7	9.7	11.6	4.3	4.5	1.6	3.7	11.2	7.5									
13 根拠・データの示し方を教わった 大カテゴリー: $p=0.001$, Cramer's $V=0.103$ 小カテゴリー: $p=0.002$, Cramer's $V=0.087$	とてもあてはまる	13.4	12.2	15.0	10.7	17.3	11.4	15.2	12.5	14.6	10.2	18.4									
	まああてはまる	38.9	36.4	42.5	35.6	34.1	41.1	36.4	46.7	41.5	42.9	40.3									
	どちらともいえない	25.8	26.3	25.0	27.4	24.3	25.9	22.7	25.0	30.5	26.5	21.5									
	あまりあてはまらない	14.2	16.0	11.6	15.8	12.7	17.8	21.2	12.0	9.1	13.3	12.3									
	まったくあてはまらない	7.7	9.1	5.8	10.5	11.8	3.8	4.5	3.8	4.3	7.1	7.5									
14 引用の作法を教わった 大カテゴリー: $p=0.002$, Cramer's $V=0.098$ 小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.092$	とてもあてはまる	18.1	20.4	14.9	18.2	22.0	25.9	21.2	14.1	14.0	9.2	17.7									
	まああてはまる	38.9	37.9	40.5	35.6	39.3	40.5	47.0	40.2	37.2	42.9	41.6									
	どちらともいえない	23.5	21.2	26.8	23.0	19.7	18.4	16.7	29.3	29.9	26.5	23.5									
	あまりあてはまらない	13.0	13.2	12.7	14.3	9.2	12.4	15.2	14.1	15.2	14.3	9.9									
	まったくあてはまらない	6.4	7.4	5.1	8.9	9.8	2.7	0.0	2.2	3.7	7.1	7.2									
15 自分の書いた文章を添削してもらった 大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.138$ 小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.097$	とてもあてはまる	25.2	21.4	30.4	19.4	20.8	27.0	25.8	28.8	30.5	27.6	32.4									
	まああてはまる	36.9	36.4	37.6	36.6	34.1	37.8	36.4	41.3	32.9	36.7	38.2									
	どちらともいえない	20.9	21.9	19.6	21.3	23.1	21.1	25.8	20.1	24.4	23.5	15.4									
	あまりあてはまらない	9.7	10.9	7.8	12.2	8.7	9.7	9.1	7.6	7.3	9.2	7.8									
	まったくあてはまらない	7.3	9.4	4.5	10.5	13.3	4.3	3.0	2.2	4.9	3.1	6.1									

的にレポート被指導経験が少ない。Cramer's *V*の値が最も大きい調査・実験の方法(9)をみると、機械工学、電気通信工学、工学(その他)でレポート被指導経験が多くなっている。

3.3. レポート類型別の課された回数

次に、レポート類型別の課された回数の分析を行う。

本稿のインターネットモニター調査では、「あなたは大学生のときに次のようなレポートを何回くらい課されましたか。ここでいうレポートの分量は、1,000字以上とします」という質問文を設定した(卒業論文・ゼミ論文はレポートに含まない)。6種類のレポートについて、課された回数を各6件法で問うた。

表2は、専門分野別にレポート類型別の課された回数をまとめたものである。それによれば、大カテゴリーでは、定性型レポート(5)を課された回数以外で有意差があり、小カテゴリーではすべての種類のレポートを課された回数に有意差があることがわかる。要約型レポート(1)、報告型レポート(2)、論証型レポート(3)、感想文型レポート(6)については、「0回」の者が工学分野で多い。反対に、定量型レポート(4)については、「0回」の者が社会科学分野で明らかに多くなっている。

小カテゴリーでみると、Cramer's *V*の値が最も大きいのは定量型レポート(4)であり、工学全般で「0回」の者が少なくなっており、商学・経済学、法学、社会学で「21回以上」の者が少なくなっている。

3.4. レポート学習行動

続いて、レポート学習行動の分析を行う。

この変数は、前述した6つの種類のレポートのいずれかを課されたことがある者が集計対象となっている。回答権のある者に対して、「大学生のときのレポート(1,000字以上)に対するあなたの取り組み(学習行動)」について、12個の質問項目(各5件法)の回答を求めた³⁾。

表3は、専門分野別にレポート学習行動をまとめたものである。それによれば、大カテゴリーでは、有意差がある質問項目は3個に留まっていることがわかる。レポート・論文の書き方に関する本の読書(1)、自分の主張を書くこと(7)は社会科学分野で多く、友人との話し合い(10)は工学分野で多い。

小カテゴリーでみると、レポート・論文の書き方に関する本の読書(1)が多いのは社会学であり、それが少ないのは工学(その他)となっている。

3.5. 卒業論文の執筆状況

卒業論文の執筆状況の分析を行う。

本稿のインターネットモニター調査では、「あなたの卒業論文(卒業研究を含む)のだいたいの分量(A4用紙1枚で約1600字)について、あてはまるものを1つ選んでください」という質問を行い、8件法で回答を求めた。

表4は、専門分野別に卒業論文の執筆状況をまとめたものである。それによれば、大カテゴリー、小カテゴリーのいずれにおいても有意差がみられ、関連性の強さを表すCramer's *V*の値も比較的

表2. 専門分野別にみた類型別のレポートを課された回数

質問項目	合計	大カテゴリー										小カテゴリー																																																								
		社会科学分野		工学分野		商学・経済学		法学		社会学		社会科学(その他)		機械工学		電気通信工学		土木建築工学		工学(その他)																																																
		N	1772	1033	739	609	173	185	66	184	164	98	293	30.4	41.3	16.5	6.0	1.9	4.0	21.5	47.1	18.6	6.3	1.9	4.6	22.9	48.0	16.4	6.3	2.1	4.4	38.4	31.5	12.5	5.6	3.2	8.8	55.7	28.4	9.9	3.5	0.7	1.7	25.4	36.1	16.6	8.0	3.1	10.8																			
1 本の要約・批評をするレポート 大カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.173 小カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.102	0回	30.4	23.9	39.4	25.1	26.6	17.8	22.7	37.0	40.2	35.7	41.6	41.3	44.0	37.3	43.2	42.2	45.9	51.5	34.8	35.4	38.8	39.6	16.5	19.1	13.0	20.5	16.2	20.5	9.1	16.3	14.0	14.3	9.9	6.0	7.1	4.6	6.1	8.7	7.6	10.6	4.9	4.9	9.2	2.7	1.9	1.7	2.0	2.3	0.6	1.1	1.5	3.3	2.4	0.0	1.7	4.0	4.2	3.7	2.8	5.8	7.0	4.5	3.8	3.0	2.0	4.4	
2 特定のテーマについて事実をまとめるだけのレポート 大カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.115 小カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.090	0回	21.5	19.2	24.8	19.2	26.6	13.0	16.7	20.1	26.8	21.4	27.6	47.1	48.8	44.8	51.7	41.6	48.6	40.9	44.0	47.0	42.9	44.7	18.6	19.5	17.3	18.4	19.7	20.0	27.3	21.7	14.0	25.5	13.7	6.3	7.1	5.3	6.6	8.7	8.1	4.5	5.4	5.5	5.1	5.1	1.9	2.3	1.4	1.8	1.2	4.9	3.0	1.1	1.2	2.0	1.4	4.6	3.2	6.5	2.3	2.3	5.4	7.6	7.6	5.5	3.1	7.5	
3 特定のテーマについて自分の主張を論じるレポート 大カテゴリー:p=0.001, Cramer's V=0.105 小カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.094	0回	22.9	19.7	27.2	21.2	22.0	13.5	18.2	25.0	25.6	22.4	31.1	48.0	48.2	47.8	49.9	46.2	47.0	40.9	45.7	53.7	44.9	46.8	16.4	17.6	14.6	18.7	11.0	18.9	21.2	18.5	11.6	19.4	12.3	6.3	7.2	5.0	4.8	11.0	9.7	12.1	3.8	4.9	9.2	4.4	2.1	2.6	1.4	2.6	3.5	2.7	0.0	1.1	0.6	3.1	1.4	4.4	4.6	4.1	2.8	8.4	8.1	7.6	6.0	3.7	1.0	4.1	
4 計量分析(質問紙調査を含む)や実験・シミュレーションを行うレポート 大カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.457 小カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.221	0回	38.4	54.1	16.5	55.2	63.6	42.2	53.0	13.0	13.4	22.4	18.4	31.5	29.9	33.7	29.9	22.0	38.9	25.8	34.8	33.5	38.8	31.4	12.5	9.1	17.3	9.2	8.1	8.6	12.1	19.0	23.2	16.3	13.3	5.6	4.2	7.6	3.9	2.9	5.9	4.5	10.9	5.5	7.1	6.8	3.2	0.9	6.4	0.5	2.3	1.1	0.0	7.1	5.5	5.1	6.8	8.8	1.8	18.5	1.3	1.2	3.2	4.5	15.2	18.9	10.2	23.2	
5 聞きとり調査やフィールドワークを行うレポート 大カテゴリー:p=0.091, Cramer's V=0.073 小カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.090	0回	55.7	53.5	58.7	56.2	61.8	38.9	48.5	59.8	59.1	40.8	63.8	28.4	29.9	26.4	28.4	21.4	40.5	36.4	24.5	25.6	41.8	22.9	9.9	10.3	9.5	10.0	8.7	13.0	9.1	7.1	10.4	12.2	9.6	3.5	4.2	2.6	3.8	6.4	3.8	3.0	6.0	2.4	1.0	1.0	16回~20回	0.7	0.5	1.1	0.3	0.6	1.1	0.0	1.1	1.2	2.0	0.7	1.7	1.6	1.8	1.3	1.2	2.7	3.0	1.6	1.2	2.0	2.0
6 提案等の感想文を書くレポート 大カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.121 小カテゴリー:p=0.000, Cramer's V=0.096	0回	25.4	21.6	30.7	24.0	26.0	11.9	15.2	28.8	29.3	30.6	32.8	36.1	36.5	35.6	36.3	35.3	36.8	40.9	34.2	34.8	36.7	36.5	16.6	17.0	16.0	19.2	12.7	15.1	13.6	20.1	16.5	14.3	13.7	8.0	9.6	5.8	9.5	10.4	10.8	4.5	3.8	7.3	9.2	5.1	3.1	3.3	2.8	2.3	4.0	5.9	3.0	2.7	2.4	2.0	3.4	10.8	12.0	9.1	8.7	11.6	19.5	22.7	10.3	9.8	7.1	8.5	

表 3. 専門分野別にみたレポート学習行動

質問項目	合計	(列%)									
		大カテゴリー					小カテゴリー				
		社会科学分野	工学分野	商学・経済学	法学	社会学	社会科学(その他)	機械工学	電気通信工学	土木建築工学	工学(その他)
N	1686	981	705	573	161	184	63	179	160	91	275
1 レポート・論文の書き方に関する本を読んだ											
大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.129$											
小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.101$											
10.3	12.2	7.5	10.3	13.0	17.4	12.7	5.6	9.4	8.8	7.3	
37.0	40.3	32.5	41.7	40.4	39.7	28.6	34.1	33.8	33.0	30.5	
18.0	16.3	20.4	15.7	17.4	14.7	23.8	29.1	15.6	18.7	18.2	
17.3	15.2	20.3	15.0	11.8	17.9	17.5	17.9	23.8	20.9	19.6	
17.4	16.0	19.3	17.3	17.4	10.3	17.5	13.4	17.5	18.7	24.4	
2 本や論文を読んだ											
大カテゴリー: $p=0.581$, Cramer's $V=0.041$											
小カテゴリー: $p=0.019$, Cramer's $V=0.082$											
25.2	25.7	24.5	21.8	29.8	35.3	22.2	18.4	25.6	22.0	28.7	
45.4	46.3	44.1	46.9	46.6	42.9	49.2	53.1	42.5	48.4	37.8	
17.3	16.1	18.9	17.8	10.6	16.3	14.3	17.3	20.0	16.5	20.0	
7.5	7.1	7.9	7.7	6.8	4.3	11.1	8.9	6.3	8.8	8.0	
4.7	4.8	4.5	5.8	6.2	1.1	3.2	2.2	5.6	4.4	5.5	
3 調べた情報をノートやパソコンに整理した											
大カテゴリー: $p=0.263$, Cramer's $V=0.051$											
小カテゴリー: $p=0.122$, Cramer's $V=0.074$											
29.1	29.2	28.9	27.2	31.1	32.6	31.7	22.9	31.9	23.1	33.1	
43.7	45.0	42.0	45.9	42.9	46.2	38.1	46.9	40.0	42.9	39.6	
15.2	14.3	16.5	14.1	14.3	13.6	17.5	21.2	16.3	16.5	13.5	
8.8	9.0	8.7	9.9	8.7	6.0	9.5	8.4	8.8	8.8	8.7	
3.2	2.7	4.0	2.8	3.1	1.6	3.2	0.6	3.1	8.8	5.1	
4 インターネットや本の内容を辞書にそのまま写した											
大カテゴリー: $p=0.263$, Cramer's $V=0.056$											
小カテゴリー: $p=0.027$, Cramer's $V=0.081$											
9.9	10.3	9.4	10.6	10.6	8.7	11.1	11.2	11.9	7.7	7.3	
22.7	24.0	20.9	26.2	18.6	22.3	22.2	20.7	21.3	27.5	18.5	
21.2	19.8	23.3	21.3	18.0	15.8	22.2	30.7	22.5	16.5	21.1	
22.5	21.8	23.5	19.9	28.0	22.8	20.6	24.0	19.4	24.2	25.5	
23.7	24.2	23.0	22.0	24.8	30.4	23.8	13.4	25.0	24.2	27.8	
9.6	10.1	8.9	9.2	9.9	14.1	8.3	7.7	10.6	7.7	9.8	
36.5	38.1	34.3	38.6	41.6	33.7	38.1	36.9	34.4	34.1	32.7	
34.2	32.7	36.3	31.9	33.5	34.8	31.7	40.8	37.5	41.8	30.9	
15.1	15.0	15.2	15.5	10.6	15.9	19.0	12.8	13.8	12.1	18.5	
4.6	4.1	5.2	4.7	4.3	1.6	4.8	2.8	3.8	4.4	8.0	
6 結論がわかるように書いた											
大カテゴリー: $p=0.647$, Cramer's $V=0.034$											
小カテゴリー: $p=0.374$, Cramer's $V=0.066$											
21.6	21.3	22.1	18.5	25.5	27.2	19.0	19.6	22.5	14.3	26.2	
45.9	45.4	46.7	45.2	47.2	43.5	47.6	48.0	46.3	56.0	42.9	
22.3	22.4	22.1	25.1	17.4	19.6	19.0	22.3	22.5	20.9	22.2	
8.2	8.7	7.5	8.4	7.5	8.7	14.3	8.9	6.3	7.7	7.3	
2.0	2.2	1.6	2.8	2.5	1.1	0.0	1.1	2.5	1.1	1.5	
7 自分の主張を書いた											
大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.112$											
小カテゴリー: $p=0.008$, Cramer's $V=0.086$											
18.7	21.3	15.0	17.6	29.8	25.0	22.2	12.3	15.0	15.4	16.7	
47.6	48.8	45.8	51.3	45.3	44.0	49.2	44.7	45.6	48.4	45.8	
23.5	21.2	26.8	22.2	17.4	22.8	17.5	30.2	28.1	19.8	26.2	
7.9	6.5	9.9	6.6	4.3	6.5	11.1	11.2	9.4	12.1	8.7	
2.3	2.1	2.4	2.3	3.1	1.6	0.0	1.7	1.9	4.4	2.5	
8 根拠をはっきりと書いた											
大カテゴリー: $p=0.748$, Cramer's $V=0.038$											
小カテゴリー: $p=0.558$, Cramer's $V=0.062$											
16.0	15.0	17.4	12.7	19.3	19.0	12.7	16.8	16.9	15.4	18.9	
46.0	46.0	46.1	46.2	49.7	41.3	47.6	49.2	48.1	48.4	42.2	
26.5	27.0	25.8	27.4	23.0	29.3	27.0	26.8	23.1	24.2	27.3	
9.3	9.7	8.7	10.6	6.8	8.2	12.7	5.6	11.3	9.9	8.7	
2.2	2.3	2.0	3.0	1.2	2.2	0.0	1.7	0.6	2.2	2.9	
9 自分の主張が妥当なのか検討した											
大カテゴリー: $p=0.993$, Cramer's $V=0.012$											
小カテゴリー: $p=0.430$, Cramer's $V=0.065$											
11.0	11.0	10.9	10.1	13.0	13.0	7.9	11.7	8.1	7.7	13.1	
38.8	38.8	38.7	38.4	42.9	36.4	39.7	37.4	42.5	42.9	36.0	
33.7	33.4	34.2	34.0	29.8	33.7	36.5	39.1	33.8	31.9	32.0	
13.2	13.5	12.8	13.3	10.6	16.3	14.3	10.6	11.3	16.5	13.8	
3.3	3.3	3.4	4.2	3.7	0.5	1.6	1.1	4.4	1.1	5.1	
10 友だちとレポートの内容について話し合った											
大カテゴリー: $p=0.638$, Cramer's $V=0.090$											
小カテゴリー: $p=0.072$, Cramer's $V=0.077$											
19.3	17.3	22.0	17.6	19.9	15.2	14.3	22.9	21.9	14.3	24.0	
37.2	35.6	39.4	36.1	32.9	35.3	38.1	41.9	33.1	48.4	38.5	
21.2	22.4	19.4	21.8	19.9	27.7	19.0	20.7	21.3	16.5	18.5	
14.2	15.8	12.1	14.8	19.9	14.1	19.0	9.5	18.1	12.1	10.2	
8.1	8.9	7.1	9.6	7.5	7.6	9.5	5.0	5.6	8.8	8.7	
11 担当教員に質問・相談した											
大カテゴリー: $p=0.105$, Cramer's $V=0.067$											
小カテゴリー: $p=0.236$, Cramer's $V=0.070$											
18.6	17.4	20.1	15.9	16.8	22.3	19.0	19.0	20.6	19.8	20.7	
36.7	35.7	38.2	35.8	31.1	38.0	39.7	43.6	36.3	36.3	36.4	
21.5	21.9	21.0	22.7	23.0	21.2	14.3	18.4	19.4	24.2	22.5	
15.7	16.2	14.9	15.7	18.0	14.1	22.2	15.1	18.1	15.4	12.7	
7.5	8.8	5.8	9.9	11.2	4.3	4.8	3.9	5.6	4.4	7.6	
12 早めに仕上げて構成を考え直した											
大カテゴリー: $p=0.638$, Cramer's $V=0.039$											
小カテゴリー: $p=0.191$, Cramer's $V=0.071$											
12.3	12.5	12.1	10.6	14.9	16.3	12.7	10.1	12.5	5.5	15.3	
33.3	34.1	32.2	36.3	31.1	31.5	30.2	33.5	31.3	44.0	28.0	
30.8	31.1	30.4	30.7	34.2	30.4	28.6	34.1	33.8	25.3	27.6	
17.3	16.1	18.9	15.9	14.3	16.8	20.6	19.6	15.0	16.5	21.5	
6.3	6.1	6.5	6.5	5.6	4.9	7.9	2.8	7.5	8.8	7.6	

注: いずれかの種類のレポートを課されたことがある者が集計対象である。

表 4. 専門分野別にみた卒業論文の執筆状況

質問項目	合計	(列%)									
		大カテゴリー					小カテゴリー				
		社会科学分野	工学分野	商学・経済学	法学	社会学	社会科学(その他)	機械工学	電気通信工学	土木建築工学	工学(その他)
N	1772	1033	739	609	173	185	66	184	164	98	293
卒業論文の分量											
大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.342$											
小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.163$											
18.1	26.9	5.7	25.8	47.4	14.1	19.7	2.7	6.1	13.3	4.8	
5.2	4.0	7.0	4.9	4.6	1.1	1.5	10.3	6.1	2.0	7.2	
7.8	8.3	7.0	8.9	6.4	5.9	15.2	6.5	9.1	10.2	5.1	
10.7	11.8	9.1	12.5	8.7	13.5	9.1	9.2	10.4	7.1	8.9	
9.4	11.2	6.9	10.7	8.1	15.1	13.6	6.5	10.4	4.1	6.1	
5.5	5.2	6.0	4.9	5.8	7.0	1.5	6.0	5.5	7.1	5.8	
11.8	10.9	13.0	10.2	7.5	16.2	12.1	10.9	11.0	13.3	15.4	
31.5	21.6	45.3	22.2	11.6	27.0	27.3	47.8	41.5	42.9	46.8	

大きいことがわかる。社会科学分野では、卒業論文未執筆者が明らかに多い。これには、法学において、卒業論文未執筆者が50%弱にも達することが関係している。また、理由は不明であるが、工学全般において、字数を覚えていないという回答が多い。

3.6. 卒業論文学習行動

次に、卒業論文学習行動の分析を行う。

この変数は、卒業論文を書いた者が集計対象となっている。回答権のある者に対して、「大学生の

ときの卒業論文(卒業研究を含む)に対するあなたの取り組み(学習行動)」について、12個の質問項目(各5件法)の回答を求めた。

表5は、専門分野別に卒業論文学習行動をまとめたものである。それによれば、大カテゴリーでは、有意差がある質問項目は5個であることがわかる。レポート・論文の書き方に関する本の読書(1)、本・論文の調査(2)、剽窃(4)、自分の主張を書くこと(7)については、社会科学分野で多い。

小カテゴリーでみると、法学と社会学でレポート・論文の書き方に関する本の読書(1)が多く、

表 5. 専門分野別にみた卒業論文学習行動

質問項目	合計 N	大カテゴリー					小カテゴリー					
		社会科学分野		工学分野	商学・経済学	法学	社会学	社会科学 (その他)	機械工学	電気通信工学	土木建築工学	工学(その他)
		755	697	452	91	159	53	179	154	85	279	
1 レポート・論文の書き方に関する本を読んだ 大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.149$ 小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.114$	13.8 36.1 20.9 15.4 13.8	17.5 38.9 18.8 13.1 11.7	9.9 33.0 23.1 17.8 16.2	15.0 40.5 19.5 12.8 12.2	24.2 37.4 15.4 15.4 7.7	20.8 36.5 18.9 12.6 11.3	17.0 35.8 27.4 14.5 15.1	6.1 42.5 27.4 20.1 9.5	13.0 27.3 26.6 20.1 13.0	14.1 32.9 20.0 18.8 14.1	9.3 30.1 19.4 18.3 22.9	
2 本や論文を調べた 大カテゴリー: $p=0.004$, Cramer's $V=0.103$ 小カテゴリー: $p=0.003$, Cramer's $V=0.095$	30.0 42.9 16.1 7.2 3.9	33.9 41.5 15.6 6.1 2.9	25.7 44.5 16.6 8.3 4.9	28.1 44.9 17.3 6.9 2.9	41.8 37.4 13.2 4.4 3.3	45.3 33.3 14.5 5.0 1.9	35.8 43.4 9.4 5.7 5.7	19.6 50.3 20.1 6.7 3.4	24.7 41.6 20.1 8.4 5.2	25.9 42.4 15.3 9.4 7.1	30.1 43.0 12.9 9.0 5.0	
3 調べた情報をノートやパソコンに整理した 大カテゴリー: $p=0.001$, Cramer's $V=0.114$ 小カテゴリー: $p=0.004$, Cramer's $V=0.095$	32.0 43.9 14.9 6.1 3.1	34.0 42.5 15.0 5.6 2.9	29.8 45.3 14.8 6.7 3.3	29.2 46.9 14.2 5.5 1.1	44.0 39.6 8.8 6.6 0.6	40.9 35.2 18.9 4.4 1.9	37.7 32.1 20.8 7.5 1.9	26.3 48.0 19.6 5.6 0.6	24.0 50.6 13.6 7.1 4.5	29.4 43.5 10.6 9.4 7.1	35.5 41.2 13.6 6.5 3.2	
4 インターネットや本の内容を辞書を示さずにそのまま写した 大カテゴリー: $p=0.001$, Cramer's $V=0.114$ 小カテゴリー: $p=0.009$, Cramer's $V=0.092$	10.2 20.9 18.3 19.1 31.5	12.5 23.2 15.9 17.7 30.7	7.7 18.4 20.9 20.5 32.4	13.7 25.4 15.7 17.0 28.6	11.0 24.2 13.2 23.1 28.6	11.3 17.6 17.0 14.5 39.6	7.5 18.9 18.9 24.5 30.2	8.9 21.8 24.0 21.8 23.5	14.0 16.9 22.7 20.1 34.4	11.8 18.8 16.5 22.4 30.6	6.8 16.8 19.4 19.4 37.6	
5 問いをはっきりと立てた 大カテゴリー: $p=0.021$, Cramer's $V=0.063$ 小カテゴリー: $p=0.009$, Cramer's $V=0.091$	15.9 42.6 27.9 10.7 3.7	17.6 42.6 27.7 8.7 3.3	14.1 42.5 28.1 11.3 4.0	14.6 41.6 31.2 8.2 4.4	26.4 42.9 19.8 8.8 2.2	23.9 43.4 23.3 7.5 1.9	9.4 49.1 24.5 17.0 0.0	14.0 36.9 36.3 8.9 3.9	12.3 44.2 30.5 11.7 1.0	14.1 48.2 20.0 10.6 3.2	15.1 44.4 24.0 12.9 3.6	
6 結論がわかるように書いた 大カテゴリー: $p=0.952$, Cramer's $V=0.022$ 小カテゴリー: $p=0.917$, Cramer's $V=0.056$	24.9 46.1 19.8 7.3 1.9	25.3 48.0 19.2 7.7 1.9	24.5 46.2 20.4 6.9 2.0	22.8 46.0 21.0 8.0 2.2	29.7 50.5 11.0 6.6 1.3	28.9 45.9 17.6 6.3 0.0	28.3 27.7 22.6 11.3 2.2	23.5 45.3 21.2 7.8 1.3	24.7 43.5 21.4 9.1 2.4	18.8 50.6 19.0 7.1 2.2	26.9 47.0 19.0 5.0 2.2	
7 自分の主張を書いた 大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.121$ 小カテゴリー: $p=0.028$, Cramer's $V=0.087$	22.0 44.4 23.1 7.8 2.6	25.4 45.4 21.3 5.7 2.1	18.4 43.3 25.1 10.0 3.2	21.2 47.8 21.9 6.9 2.2	35.2 42.9 16.5 2.2 3.3	30.8 42.1 20.1 5.0 1.9	28.3 39.6 28.3 3.8 0.0	17.3 46.4 25.7 10.4 2.2	20.1 42.2 23.4 9.4 3.9	18.8 42.4 28.2 9.4 1.2	17.9 42.3 24.7 11.1 3.9	
8 根拠をはっきりと書いた 大カテゴリー: $p=0.102$, Cramer's $V=0.073$ 小カテゴリー: $p=0.014$, Cramer's $V=0.090$	21.8 44.7 24.1 6.7 2.8	20.8 45.3 22.6 7.9 3.3	22.8 44.0 25.7 5.3 2.2	18.1 46.2 24.6 6.6 4.4	34.1 40.7 16.5 6.6 2.2	23.9 44.7 18.9 10.7 1.9	11.3 50.3 28.3 13.2 0.0	9.4 50.3 23.5 5.8 1.1	19.6 38.3 31.8 8.9 1.9	22.1 38.3 30.6 5.8 2.4	25.4 43.7 22.2 5.7 2.9	
9 自分の主張が妥当なのか検討した 大カテゴリー: $p=0.140$, Cramer's $V=0.069$ 小カテゴリー: $p=0.214$, Cramer's $V=0.076$	14.4 41.1 29.0 12.2 3.3	15.8 39.7 27.4 13.2 3.8	12.9 42.6 30.7 11.0 2.7	15.9 36.5 28.3 14.2 5.1	14.3 53.8 22.0 8.8 1.1	17.6 43.4 25.2 10.7 3.1	11.3 32.1 35.8 20.8 0.0	12.8 40.2 33.0 11.2 2.8	12.3 47.4 26.0 11.0 3.2	10.6 44.7 32.9 9.4 2.4	14.0 40.9 31.2 11.5 2.5	
10 友だちと論文の内容について話し合った 大カテゴリー: $p=0.536$, Cramer's $V=0.046$ 小カテゴリー: $p=0.858$, Cramer's $V=0.059$	18.9 35.4 23.0 14.5 8.2	18.8 34.3 22.6 15.0 9.3	19.1 36.6 23.4 13.9 7.0	18.1 34.7 21.7 15.5 10.0	20.9 34.1 20.9 13.2 5.5	18.9 35.8 25.2 9.4 10.1	20.8 40.2 26.4 10.1 5.6	20.1 31.8 24.0 14.9 7.1	20.1 31.8 26.0 15.1 3.5	14.1 40.1 20.4 17.3 9.0	19.4 35.8 20.4 15.4 9.0	
11 担当教員に質問・相談した 大カテゴリー: $p=0.024$, Cramer's $V=0.088$ 小カテゴリー: $p=0.093$, Cramer's $V=0.081$	28.6 36.6 20.9 9.4 4.5	26.9 35.5 20.8 11.3 5.6	30.4 37.7 20.9 7.5 3.4	24.8 35.0 21.7 12.2 6.4	27.5 41.8 16.5 12.1 2.2	32.1 34.0 20.1 8.8 5.0	28.3 34.0 22.6 9.4 5.7	24.6 46.9 20.7 7.3 0.6	31.8 32.5 22.1 9.7 3.9	29.4 30.6 20.7 9.4 5.9	33.7 36.9 19.4 5.7 4.3	
12 早めに仕上げて構成を考え直した 大カテゴリー: $p=0.120$, Cramer's $V=0.071$ 小カテゴリー: $p=0.008$, Cramer's $V=0.092$	17.4 34.2 28.0 15.2 5.3	18.3 35.6 25.2 16.0 4.9	16.4 32.6 31.0 14.3 5.7	16.8 37.2 25.4 15.7 4.9	23.1 38.5 24.2 17.6 5.5	18.9 35.2 23.3 17.6 5.0	20.8 18.9 30.2 26.4 3.8	17.9 31.3 34.6 14.0 2.2	15.6 31.8 37.0 6.5 9.1	10.6 10.8 34.1 16.5 7.1	17.6 34.1 24.4 18.3 5.7	

注: 卒業論文を書いた者が集計対象である。

工学（その他）でそれが少ない。

3.7. 卒業論文の種類

続いて、卒業論文の種類の実行を行う。

この変数は、卒業論文を書いた者が集計対象となっている。回答権のある者に対して、「あなたの卒業論文・卒業研究の種類」を単項選択式質問文（6件法）で問うた。

表 6 は、専門分野別に卒業論文の種類をまとめたものである。それによれば、大カテゴリー、小カテゴリーのいずれにおいても有意差があり、Cramer's V の値も相対的に大きいことがわかる。社会科学分野で「既存の文献を整理した上でそこに自分の主張をつけ加えたもの」が多く、工学分野で「計量分析（質問紙調査を含む）や実験・シミュレーションを行い、自分の主張を定量的なデータに基づいて論じたもの」が多い。

小カテゴリーでも、基本的に同じ傾向となっている。

3.8. 高校時代文章被指導経験・文章執筆経験

最後に、高校時代文章被指導経験・文章執筆経験の分析を行う。

本稿のインターネットモニター調査では、「あなたが高校生のときの文章を書くことと関連する学習経験」について、文章被指導経験として 4 個の質問項目を、文章執筆経験として 4 個の質問項目を各 5 件法でまとめて問うた。

表 7 は、専門分野別に高校時代文章被指導経験・文章執筆経験をまとめたものである。それによれば、大カテゴリーでみると、情報の調べ方（2）を教わった者は社会科学分野でやや多いこと、読書感想文（8）を執筆した者は社会科学分野で多いこと等がわかる。ただし、専門分野と高校時代文章被指導経験・文章執筆経験との関連性は、総じて、それほど強くない。小カテゴリーでみた場合にそれが顕著である。

表 6. 専門分野別にみた卒業論文の種類

質問項目	合計	大カテゴリー										小カテゴリー									
		社会科学分野		工学分野		商学・経済学		法学		社会学		社会科学(その他)		機械工学		電気通信工学		土木建築工学		工学(その他)	
		N	1452	755	697	452	91	159	33	179	154	85	279								
卒業論文の種類		130	14.7	11.2	17.7	13.2	6.9	15.1	13.4	10.4	8.2	11.1									
大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.534$		38.2	58.9	15.8	59.3	68.1	53.5	56.6	16.8	16.2	20.0	13.6									
小カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.288$		41.6	17.2	68.0	15.5	16.5	25.2	9.4	67.6	70.1	57.6	70.3									
		6.7	8.7	4.6	6.9	2.2	14.5	18.9	2.2	3.2	14.1	3.9									
		0.4	0.4	0.4	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1									

注: 卒業論文を書いた者が集計対象である。

表 7. 専門分野別にみた高校時代文章被指導経験・文章執筆経験

質問項目	合計	大カテゴリー										小カテゴリー									
		社会科学分野		工学分野		商学・経済学		法学		社会学		社会科学(その他)		機械工学		電気通信工学		土木建築工学		工学(その他)	
		N	1772	1033	739	609	173	185	66	184	164	98	293								
1 テーマの絞り方を教わった		3.9	4.5	3.0	5.3	5.2	2.2	3.0	2.7	2.4	2.0	3.8									
大カテゴリー: $p=0.014$, Cramer's $V=0.084$		19.9	21.6	17.5	20.9	20.2	26.5	18.2	18.5	18.9	20.4	15.0									
小カテゴリー: $p=0.105$, Cramer's $V=0.073$		29.0	29.6	28.0	29.7	27.2	31.9	28.8	29.3	26.2	30.6	27.3									
		25.5	24.4	26.9	24.1	28.9	20.5	25.8	31.0	30.5	21.4	24.2									
		21.8	19.8	24.6	20.0	18.5	18.9	24.2	18.5	22.0	25.5	29.7									
2 情報(文献・データ等)の調べ方を教わった		5.8	5.4	6.4	5.3	5.8	5.4	6.1	5.4	4.3	3.1	9.2									
大カテゴリー: $p=0.001$, Cramer's $V=0.100$		24.2	27.4	19.8	28.1	24.9	29.2	22.7	24.5	18.9	22.4	16.4									
小カテゴリー: $p=0.006$, Cramer's $V=0.084$		24.9	25.1	24.6	26.1	20.2	27.0	22.7	21.7	31.1	26.5	22.2									
		24.8	24.1	25.8	23.8	27.7	21.1	25.8	30.4	25.6	23.5	23.9									
		20.3	18.0	23.4	16.7	21.4	17.3	22.7	17.9	20.1	24.5	28.3									
3 自分の主張の書き方を教わった		5.9	7.0	4.5	7.2	7.5	4.9	9.1	4.3	4.9	2.0	5.1									
大カテゴリー: $p=0.007$, Cramer's $V=0.089$		25.7	27.2	23.5	26.8	31.2	27.0	21.2	24.5	23.8	23.5	22.9									
小カテゴリー: $p=0.069$, Cramer's $V=0.075$		27.4	27.0	28.0	28.1	19.7	31.4	24.2	28.3	29.9	33.7	24.9									
		21.8	22.0	21.5	21.2	20.8	23.2	28.8	23.9	28.8	15.3	20.8									
		19.2	16.8	22.5	16.7	20.8	13.5	16.7	19.0	17.7	25.5	26.3									
4 引用の作法を教わった		5.8	5.8	5.7	6.1	5.2	6.5	3.0	6.0	3.7	5.1	6.8									
大カテゴリー: $p=0.143$, Cramer's $V=0.062$		23.3	24.0	22.2	22.7	27.2	24.3	27.3	19.6	23.8	25.5	21.8									
小カテゴリー: $p=0.338$, Cramer's $V=0.066$		27.3	28.0	26.3	29.9	22.0	29.7	21.2	30.4	26.2	27.6	23.2									
		22.1	22.7	21.2	22.3	23.1	22.7	25.8	25.5	20.1	21.4	19.1									
		21.6	19.5	24.6	19.0	22.5	16.8	22.7	18.5	26.2	20.4	29.0									
5 事実を調べてまとめるレポートを書いた		7.3	7.1	7.7	7.1	6.9	7.6	6.1	7.1	6.7	6.1	9.2									
大カテゴリー: $p=0.012$, Cramer's $V=0.085$		24.2	27.1	20.0	25.9	31.8	25.9	28.8	19.0	23.2	24.5	17.4									
小カテゴリー: $p=0.297$, Cramer's $V=0.067$		25.8	24.6	27.6	25.3	19.1	27.6	24.2	28.8	28.0	27.6	26.6									
		21.6	21.5	21.7	22.2	20.2	22.2	16.7	26.6	20.1	19.4	20.1									
		21.1	19.7	23.0	19.5	22.0	16.8	24.2	18.5	22.0	22.4	26.6									
6 自分の主張を論じるレポートを書いた		7.1	7.7	6.2	6.7	10.4	7.6	10.6	8.2	3.0	5.1	7.2									
大カテゴリー: $p=0.120$, Cramer's $V=0.064$		24.8	25.6	23.7	25.8	27.2	23.8	24.2	23.9	22.0	25.5	23.9									
小カテゴリー: $p=0.173$, Cramer's $V=0.070$		25.3	25.3	25.4	27.8	19.7	25.4	16.7	24.5	31.7	24.5	22.9									
		21.4	22.1	20.4	21.7	19.7	23.2	28.8	23.4	22.6	19.4	17.7									
		21.4	19.4	24.2	18.1	23.1	20.0	19.7	20.1	20.7	25.5	28.3									
7 小論文の勉強をした		9.7	10.9	7.8	10.3	11.0	14.1	7.6	8.2	4.9	5.1	10.2									
大カテゴリー: $p=0.028$, Cramer's $V=0.078$		30.1	31.8	27.7	31.0	32.4	31.4	37.9	27.2	31.1	30.6	25.3									
小カテゴリー: $p=0.171$, Cramer's $V=0.070$		22.6	21.9	23.7	21.7	23.1	21.1	22.7	27.2	23.8	28.6	19.8									
		19.2	18.5	20.2	19.7	15.6	17.8	16.7	21.2	23.2	16.3	19.1									
		18.5	16.9	20.6	17.2	17.9	15.7	15.2	16.3	17.1	19.4	25.6									
8 読書感想文を書いた		11.7	13.1	9.7	12.6	14.5	12.4	15.2	6.0	10.4	5.1	13.3									
大カテゴリー: $p=0.000$, Cramer's $V=0.107$		36.2	39.1	32.2	38.9	40.5	38.4	39.4	35.3	31.7	40.8	27.6									
小カテゴリー: $p=0.006$, Cramer's $V=0.084$		24.0	22.9	25.4	23.8	20.8	23.8	18.2	21.7	30.5	23.5	25.6									
		14.8	13.5	16.8	13.1	12.1	14.6	16.7	21.7	17.1	16.3	13.7									
		13.3	11.4	15.8	11.5	12.1	10.8	10.6	15.2	10.4	14.3	19.8									

注: 質問項目番号1~4が高校時代文章被指導経験であり、当該番号5~8が高校時代文章執筆経験である。

4. 結論

本稿では、社会科学分野と工学分野の大卒就業者に対するインターネットモニター調査によって、専門分野間のライティング経験の差異はどうなっているのかという問いを明らかにしてきた。本稿の主な知見は、次の7点に整理できる。

第1に、レポート被指導経験では、社会科学分野で学術研究の基礎的な内容の指導を受けた者が多く、工学分野で主に定量的な研究と関連する内容の指導を受けた者が多かったという点である。

第2に、レポート類型別の課された回数では、社会科学分野で定量型レポートが0回の者が多く、工学分野ではそうではなかったという点である。

第3に、レポート学習行動では、レポート・論文の書き方に関する本の読書、自分の主張を書くことは社会科学分野で多く、友人との話し合いについては工学分野で多かったという点である。

第4に、卒業論文の執筆状況では、社会科学分野で卒業論文未執筆者が明らかに多かったという点である。

第5に、卒業論文学習行動では、レポート・論文の書き方に関する本の読書、本・論文の調査、剽窃、自分の主張を書くことが社会科学分野で多かったという点である。

第6に、卒業論文の種類では、社会科学分野で既存の文献を整理してそこに主張を加えた内容が多かったのに対して、工学分野で定量的なデータに基づいた内容が多かったという点である。

第7に、専門分野と高校時代文章被指導経験・文章執筆経験との関連性は、総じて、それほど強くなかったという点である。

以上から、本稿の結論は、社会科学分野では学術的な文章一般に関するライティング経験をしている者が多く、工学分野では定量的な研究と関連するライティング経験をしている者が多いということになる。

最後に、今後の課題を指摘する。

本稿では、専門分野間のライティング経験の差異を記述することを重視したため、今後はそうした差異（さらには共通点）が生じた要因を詳細に検討する必要がある。小カテゴリー間の差異の要因については、日本学術会議の「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準」等の公的な資料も参照しながら、解釈する必要があるように思われる。

付記

インターネットモニター調査にご回答いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

本稿は、カシオ科学振興財団第36回（2018年度）研究助成を受けた研究テーマである「大学時代のレポートライティング経験は職業生活に役立つのか」（研究代表者：小山治）、科学研究費補助金 基盤研究（C）に採択された研究テーマである「大学時代のライティング経験・被指導経験の職業的レリバンスの多面的な実証」（研究代表者：小山治、研究課題／領域番号：23K02536）の研究成果の一部である。

注

- 1) 以降の本調査に関する記述は、小山（2022: 177-178）に依拠しつつ、若干の加筆・修正を行った。
- 2) クロス表の相対度数については、小数点以下の桁数の丸めのため、合計が100.0%にならない箇所がある。
- 3) これらの質問項目は、大学4年生に対する聞きとり調査を実施した小山（2016）によって生成された概念を参考にして開発したものである。

参考文献

- 井下千以子（2008）『大学における書く力考える力——認知心理学の知見をもとに』東信堂, 東京
- 小山治（2016）「学生のレポートを書く力の熟達度——社会科学分野の大学4年生に対する聞きとり調査」『大学教育実践ジャーナル』14: 9-16
- 小山治（2017）「大学時代のレポートに関する学習経験は職場における経験学習を促進するのか——社会科学分野の大卒就業者に対するインターネットモニター調査」『高等教育研究』20: 199-218
- 小山治（2019）「レポートに関する学習経験の職業的レリバンス」『大学教育学会誌』41(1): 61-65
- 小山治（2021）「大学時代のレポートライティング経験は仕事においてどの程度役立つか——社会科学分野と工学分野の比較」『大学教育学会誌』43(1): 38-

42

小山治（2022）「高校・大学・仕事におけるレポートライティング経験の職場における経験学習に対する連鎖構造——社会科学分野と工学分野を比較した学習習慣仮説の精緻化」井下千以子編『思考を鍛えるライティング教育——書く・読む・対話する・探究する力を育む』慶應義塾大学出版会, 東京: 173-194

How Different Are Learning Experiences Related to Academic Writing between Social Science and Engineering?: A Comparison of Both Majors

Osamu KOYAMA¹

The purpose of this paper is to examine how different learning experiences related to academic writing are between social science and engineering by conducting an online survey of university graduates in both majors. In this paper, learning experiences related to academic writing mean 1) receiving academic writing guidance, 2) the frequencies of academic reports, 3) learning activities related to academic reports, 4) writing a graduation thesis, 5) learning activities related to a graduation thesis, 6) the types of a graduation thesis. In addition, two learning experiences related to writing during high school years were analyzed. This paper clarified the differences among majors in detail by dividing majors into two or eight categories.

KEYWORDS: Learning experience related to academic writing, Academic report, Graduation thesis, Major

2023年12月5日受理

1 Center for General Education, Kyoto Sangyo University